

英国総督 最後の家 (2017)

VICEROY'S HOUSE

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 106分

初公開日 2018/08/11

公開情報 キノフィルムズ

映倫 G

【キャッチコピー】

二つの国が生まれる時――

英国領インド最後の6か月、真実の物語

【解説】

第二次世界大戦後、イギリスの植民地だったインドが、インドとパキスタンという2つの国に分離して独立するまでの激動の日々を、最後の総督となったマウントバッテン卿とその家族の視点から描いた歴史ヒューマン・ドラマ。主演は「パディントン」、TV「ダウントン・アビー」のヒュー・ボネヴィル。共演にジリアン・アンダーソン、マニーシュ・ダヤール、フーマ・クレシー、マイケル・ガンボン。監督は「ベッカムに恋して」「ジョージアの日記／ゆるうつでキラキラな毎日」のグリンド・チャード。

1947年、植民地インドの統治権の返還を決めたイギリスは、主権委譲の任に当たる最後の総督としてマウントバッテン卿を送り込む。こうして妻エドウィナと娘パメラを連れ立って、首都デリーの総督官邸へとやって来たマウントバッテン卿。そこは500人もの使用人が仕える想像を絶する大邸宅だった。さっそく関係者を招いて独立へ向けた話し合いが行われるが、統一インドとしての独立を望む多数派のヒンドゥー教徒と、分離してパキスタンの建国を目指すイスラム教徒のムスリム連盟との対立は激しさを増していく。そんな中、新総督のもとで働くヒンドゥー教徒の青年ジートはイスラム教徒の娘アーリアとの愛を育んでいくのだったが…。

【クレジット】

監督	グリンド・チャード	Gurinder Chadha
製作	ディーパック・ナヤール	Deepak Nayar
	グリンド・チャード	Gurinder Chadha
	ポール・マエダ・バージェス	Paul Mayeda Berges
製作総指揮	キャメロン・マクラッケン	Cameron McCracken
	クリスティーン・ランガン	Christine Langan
	ナターシャ・ワートン	Natascha Wharton
	ティム・オシェイ	Tim O'Shea
	シバシシュ・サルカール	Shibasish Sarkar
原作	ラリー・コリンズ	Larry Collins
	ドミニク・ラピエール	Dominique LaPierre
	ナレンドラ・シン・サリラ	Narendra Singh Sarila
脚本	ポール・マエダ・バージェス	Paul Mayeda Berges
	グリンド・チャード	Gurinder Chadha

撮影	モイラ・バフィーニ	Moira Buffini	
	ベン・スミサード	Ben Smithard	
プロダクション デザイン	ローレンス・ドーマン	Laurence Dorman	
衣装デザイン	キース・マッデン	Keith Madden	
編集	ヴィクトリア・ボイデル	Victoria Boydell	
	ヴァレリオ・ボネッリ	Valerio Bonelli	
音楽	A・R・ラフマーン	A.R. Rahman	
	ヒュー・ボネヴィル	Hugh Bonneville	マウントバッテン卿
出演	ジリアン・アンダーソン	Gillian Anderson	エドウィナ・マウントバッテン
	マニーシュ・ダヤール	Manish Dayal	ジート・クマール
	フーマ・クレシー	Huma Qureshi	アーリア
	マイケル・ガンボン	Michael Gambon	ヘイスティングス・イズメイ
	タンヴィール・ガーニ	Tanveer Ghani	ジャワーハルラール・ネルー
	オム・プリ	Om Puri	アーリアの父
	ニーラジ・カビ	Neeraj Kabi	マハートマー・ガンディー
	サイモン・キャロウ	Simon Callow	シリル・ラドクリフ
	デヴィッド・ヘイマン	David Hayman	エワート
	デンジル・スミス	Denzil Smith	ムハンマド・アリー・ジンナー
	リリー・トラヴァース	Lily Travers	パメラ・マウントバッテン
	ジャズ・ディオール	Jaz Deol	ドゥリープ